



本校は、伊豆半島最南端の南伊豆町にある全校児童153名の小規模校です。学校の横を流れる青野川の土手には、2月になると早咲きの「河津桜」が咲き誇り、菜の花の黄色い絨毯とのコントラストが冬の青空に映え、とても美しい風景がみられます。

本校の児童は、素直で人懐っこく、決められたことに対して一生懸命取り組む姿がある反面、自ら考えて行動することが苦手で、周りの誰かがやってくれていることを待つという受け身の姿も多くみられます。

本校の教育目標「ともに伸びともに輝く」

本校は、東に箱根を控えた高台に位置し、富士山・三島市内・田方平野・遠く駿河湾を一望に収めることができ、眺望の美しい場所にある、全校生徒444名の学校です。「思いやりの心と確かな学力を身につけた生徒の育成」の学校教育目標のもと、「魅力ある錦田中学校をみんなの手で！」他者と関わり夢や目標に向かって主体的に取り組む生徒の育成（キャリア教育の推進）を学校経営目標とし、学校・家庭・地域と協力し合い教育活動を進めています。

友だち関係や家庭環

のもと、今年度は「知」「徳」「体」からそれぞれ重点を設定し、チーム南中として全職員が協働し、様々な教育活動をとおして児童の自己有用感を高め、自分自身や仲間を胸を張り、誇りを持って学校づくりを進めています。

今年度「体」の重点



南伊豆町立南中小学校

養護教諭 鎌倉 珠恵

項目の一つとして挙げられたのが「よい姿勢づくり」です。長時間のゲームやテレビの視聴、猫背での生活、低視力者の増加等、児童の実態から「よい姿勢づくり」に着目し、「生活習慣の見直し」「低視力者の減少」「集中力、忍耐力の向上」「筋力の

向上（腹筋背筋）等のねらいを持って、養護教諭がチームリーダーとなり学校全体で「よい姿勢づくり」の取り組みを行っています。

年度当初に行った児童と教職員の姿勢に対する意識調査では、意識と実態に差があることがわかり、共通で使

指導を定期的に行ったりすることで、少しずつ児童の姿勢にも変化が表れてきています。

また、家庭との協力体制を整えるべく、学校の取り組みを便りや知らせたり、合い言葉や姿勢体操を載せたオリジナルの下敷きを配布したりして活動を広げ



決に向けて、リーダーとして求められる企画調整力や運営力を養うとともに、全職員の協働体制のもと健康教育を推進していきたいと思えます。

また、児童、教職員、保護者、地域の間で「いいね！」が溢れる学校づくりのために、チームの一員として力を尽くしていきたいと思えます。



三島市立錦田中学校

養護教諭 長田 由希

境などで悩んでいる生徒もいますが、全体的に優しく、仕事やボランティアを進んで行うなど温かい雰囲気があります。

本校では、平成27年度から学校全体でピア・サポート活動に取り組んでいます。授業でピア・サポートを行った

行っています。本年度の学校保健委員会でも保健委員会の生徒によるピア・サポートアンケートの結果報告や全校での演習を行いました。

また、2月には「心の健康観察」ピア・サポートの輪を広げよう」という活動を一週間の間行い、進んであ

がり、学校が楽しいと思える生徒が増えていくことを願っています。

私は、生徒はもろくん教職員や保護者も入りやすい保健室作りを心がけています。そのため、毎日いろいろな生徒が来室します。その中には悩みを抱えている生徒もいるので、

り、学年委員・部長・生徒会役員など学校の中でリーダーとなる生徒を対象にスクールカウンセラーがリーダー養成の講習会を開催したり、週に一度帰りの会で、決められたテーマに沿ってペアで2分間会話を続けるという「アワータイム」などを

つをしよう、困っている人に声をかけよう、ありがたさを伝えようなど、毎日のめあてを決めて積極的に仲間と関わりをもてるような取り組みも行っています。

今後もこの活動を続けることにより、生徒同士で助け合い相談する雰囲気や学校中に広



げんきな事業所

川崎工業株式会社

(菊川市加茂1131番地)

【会社紹介】

川崎工業株式会社は、1940年にオリジナル商品のジャッキを開発し、1944年の創業以来、オリジナルブランドとして歴史を積み重ねてきました。

現在では、市場のニーズに合わせるため、ジャッキで培った普通鋳物、切削加工技術を基にアルミ鋳物生産を開始し、型設計から鋳造・切削・組付けまでの一貫生産を行っています。

国内には本社となる菊川工場をはじめ、島

【従業員の安全管理】

弊社では、労働安全衛生法に基づいて安全衛生委員会を設置し、月に1回安全衛生委員会を開催しております。

委員会組織の中心である安全衛生委員会事務局では、週に1回合を実施し、委員会活動が円滑に進むよう日々活動をしており、月初にはお昼休憩時の食堂前にて安全立哨活動を行うなど、従業員の安全意識を高めるよう取り組んでいます。

会社としても、7月・9月の夏季期間中には熱中症対策として、「健康」と「従業員同士のコミュニ

して、週に1回全従業員へドリンクの配布を行うなど、従業員の安全を第一に健康面への配慮も行ってまいります。

また、毎月産業医による工場巡視や必要な方の面談実施など、衛生管理も行ってまいります。

近年、ストレスの多い社会の中で、精神面のケアが非常に重要となっています。実際に休職の方に対しても、復職するにあたっては、必ず産業医による面談を復職前後に実施し、職場復帰後のリスクが少しでも低減できるように活動をしていきます。

また、「健康への取り組み」の中でも、健康診断においてのフォローは特に充実しており、人間ドックや女性従業員の婦人科（子宮頸がん・乳がん）健診についても、健康への取り組みとして、定期的な大会を開催するなど、多くの方が参加できるように工夫して進めてまいります。

また、健康への取り組みの中でも、健康診断においてのフォローは特に充実しており、人間ドックや女性従業員の婦人科（子宮頸がん・乳がん）健診についても、健康への取り組みとして、定期的な大会を開催するなど、多くの方が参加できるように工夫して進めてまいります。

に努めています。それだけでなく、健診の結果が再受診になった方には、確実に再受診していただけるよう別途ご案内も配布しております。

このような活動は従業員の家族にも行っており、被扶養者の健康診断についても会社にて代行や受診費用の全額負担をすることで、ご家族の健康についても配慮をしております。

今後も安全で健康的に、従業員が安心して業務に専念できる職場を目指して、日々取り組んでまいります。



本社菊川工場外観

熱中症対策として、7月・9月の夏季期間中には熱中症対策として、「健康」と「従業員同士のコミュニ

【健康への取り組み】

毎朝全従業員によるラジオ体操を実施するなど、日々の健康管理にも気を付けています。

仕事以外でも、「健康」と「従業員同士のコミュニ

も全額会社負担する健診もあるなど、受診率向上を狙うことで疾病の早期発見



クラブ活動（バレーボールクラブ）